

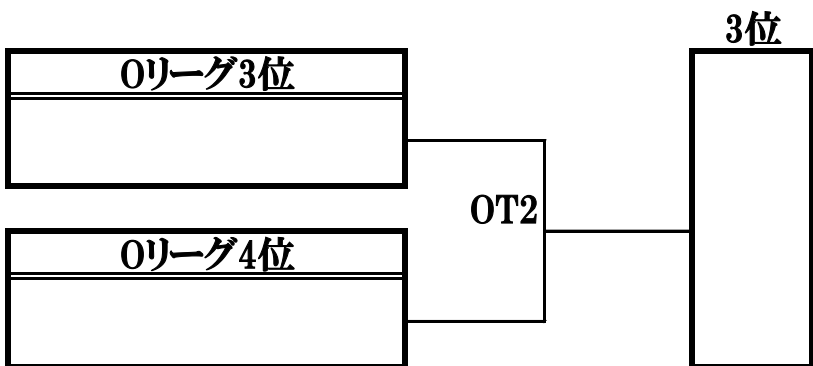
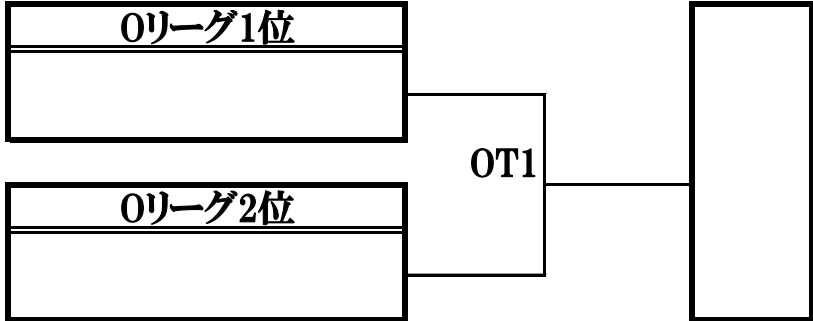
◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／予選リーグ表◆

オープン	博多ハッカーズ	宮崎テゲスゲッツ	熊本パワーズ	福岡教育大学 球ちゃん☆	58's	勝	負	得	失	差	順位
博多ハッカーズ		(01)	(02)	(04)	(07)						
宮崎テゲスゲッツ			(03)	(05)	(08)						
熊本パワーズ				(06)	(09)						
福岡教育大学 球ちゃん☆					(010)						
58's											

ウイメン	博多ハッカーズ	長崎大学 ボブキャッツ	西九州大学 スパンキーズ	T'da sinca GR		勝	負	得	失	差	順位
博多ハッカーズ		(W1)	(W2)	(W4)							
長崎大学 ボブキャッツ			(W3)	(W5)							
西九州大学 スパンキーズ				(W6)							
T'da sinca GR											

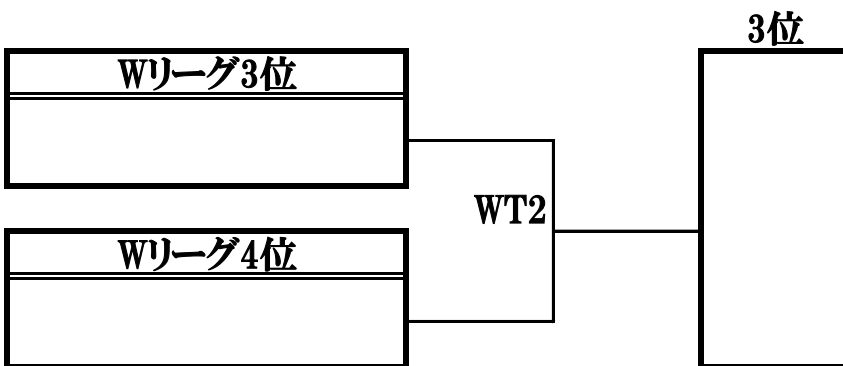
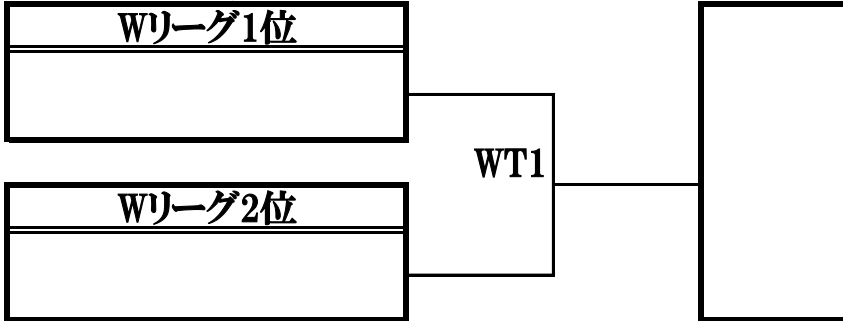
◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／順位決定戦◆

◆オープン部門



Oリーグ5位： 試合無し

◆ウィメン部門



Wリーグ5位： 試合無し

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／タイムスケジュール◆

<6月14日(土曜)>

#	時間	第1コート	第2コート	第3コート(予備)
1	10:30	博多ハッカーズ	熊本パワーズ	
	～ 11:50	04 福岡教育大学球ちゃん☆	09 58's	
2	11:50	博多ハッカーズ	長崎大学ボブキャッツ	
	～ 13:10	W4 T'da sinca GR	W3 西九州大学スパンキーズ	
3	13:10	博多ハッカーズ	宮崎テゲスゲッツ	
	～ 14:30	07 58's	03 熊本パワーズ	
4	14:30	博多ハッカーズ	長崎大学ボブキャッツ	
	～ 15:50	W2 西九州大学スパンキーズ	W5 T'da sinca GR	
5	15:50	宮崎テゲスゲッツ	博多ハッカーズ	
	～ 17:10	05 福岡教育大学球ちゃん☆	02 熊本パワーズ	

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会・九州沖縄地区予選／タイムスケジュール◆

<6月15日(日曜)>

#	時間	第1コート	第2コート	第3コート(予備)
1	10:30	宮崎テゲスゲッツ	熊本パワーズ	
	～ 11:50	08 58's	06 福岡教育大学球ちゃん☆	
2	11:50	博多ハッカーズ	西九州大学スパンキーズ	
	～ 13:10	W1 長崎大学ボブキャッツ	W6 T'da sinca GR	
3	13:10	博多ハッカーズ	福岡教育大学球ちゃん☆	
	～ 14:30	01 宮崎テゲスゲッツ	010 58's	
4	14:30	Wリーグ1位	Wリーグ3位	
	～ 15:50	WT1 Wリーグ2位	WT2 Wリーグ4位	
5	15:50	Oリーグ1位	Oリーグ3位	
	～ 17:10	OT1 Oリーグ2位	OT2 Oリーグ4位	

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会／試合形式◆

a. 試合形式(部門共通)

- ・13点先取の得点制とする。※ただし、試合時間の上限は設けない。
- ・試合時間が60分経過した時点で決着がついていない場合、タイムキャップとなり、60分経過時点で点の高い方のチームに+2点をした値(上限13点)が決勝点となる。
- ・いずれかのチームが7点目を得点した時点、あるいは試合時間が30分経過時点で両チームとも7点に満たない場合はハーフタイムキャップとなり、30分経過後のいずれかのチームの得点時にハーフタイムとなる。
- ・ハーフタイムは5分とする。ハーフタイムは試合時間に含まれる。
- ・タイムアウトは前後半毎に2分2回までとする。タイムアウトは試合時間に含まれる。
- ・試合進行をスムーズに行うため、得点後からプル(スローオフ)までは75秒以内とする。

b. リーグ内順位決定方法

1. 勝数が多い方を上位とする。
2. 直接対決の勝者を上位とする。
3. 該当するチームとの試合の得失点差の多い方を上位とする。
4. 該当するチームとの試合の総得点の多い方を上位とする。
5. リーグ内の全試合の得失点差の多い方を上位とする。
6. リーグ内の全試合の総得点の多い方を上位とする。
7. SOTGポイントの多い方を上位とする。
8. ディスクフリップ

※※昨年度大会からの変更点※※

これまでのタイムキャップは一定時間経過後の得点の後に、点の高い方のチームに+2点が決勝点としていましたが、分かりにくいルールのため、本大会より下記のように変更いたします。2014年度以降の公式戦は以下の新形式となりますので、ご注意ください。

●タイムキャップに入る時間が経過後、高いチームの得点+2点を決勝点とする。

例) 8対7で60分(タイムキャップ時間と想定)経過した場合、10点が決勝点となる。

●ハーフタイムキャップに入る時間が経過後、いずれかのチームの得点で前半が終了となり、ハーフタイムとする。

例) 4対2で30分(ハーフタイムキャップ時間と想定)経過した場合、32分に得点が入るとハーフタイムとなる。

◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会／会場図◆



◆第39回文部科学大臣杯 全日本アルティメット選手権大会／会場図(フィールド)◆

